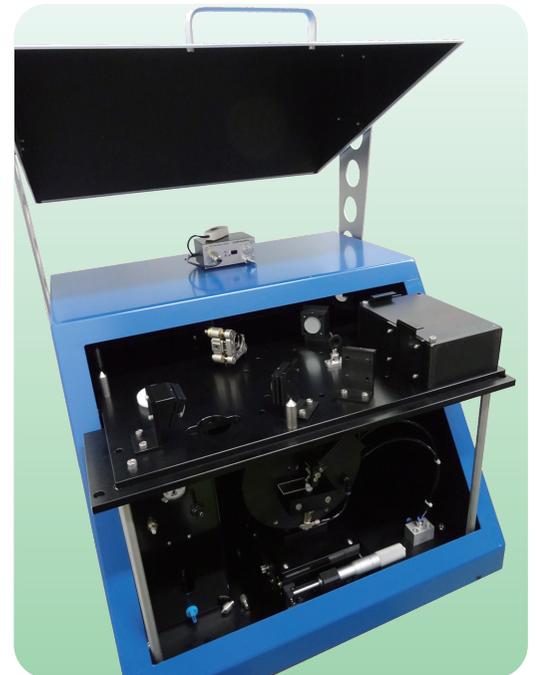


プリズムカップリング式屈折率計

RIP-01

RIP-01 は、プリズムカップリング法による屈折率測定装置です。基準プリズムの底面に被検試料を密着させたときの、全反射の臨界角を測定する事で屈折率を求めます。光源は、標準で2種の半導体レーザを搭載できます。ガラス、アクリル等の硬質な試料だけでなく、ジェル状の柔らかい試料の測定も可能です。

全反射角の測定再現性は、カップリング性の良いガラスの場合で 0.02 度です。ここから求められる屈折率の角度分解能は 0.0005 以下です。



特長

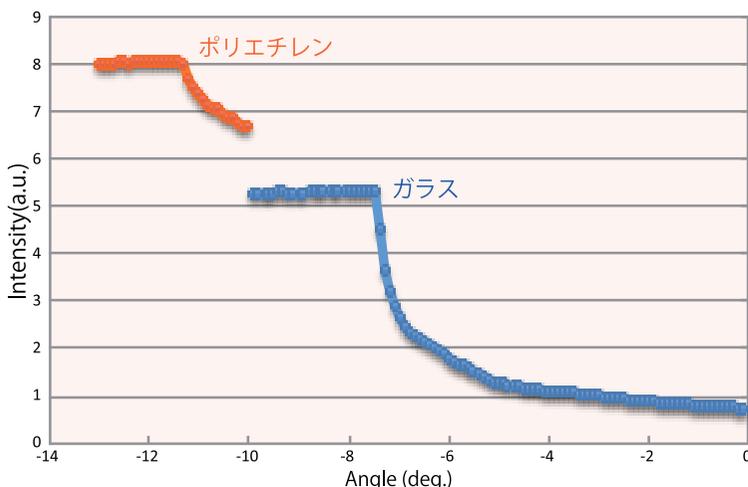
☆測定対象試料：ガラス、アクリル、ジェル状の柔らかい試料、光学密着する試料。

試料の硬度、粘弾性率によらずに測定可能。

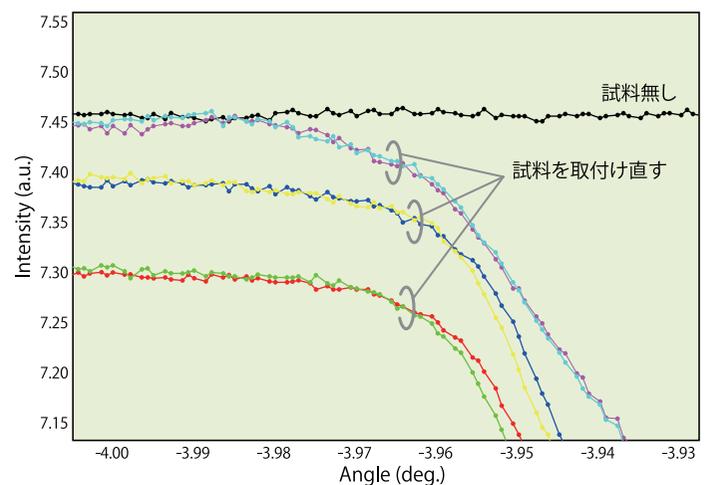
☆試料ステージの回転機構にバックラッシュの少ないドライブを採用し、再現性の良い測角性能を実現。

☆光源波長は、各種半導体レーザ、He-Ne レーザから選択いただけます。

☆シンプルで分かりやすい PC 画面からの操作により、簡単にオペレーションできます。



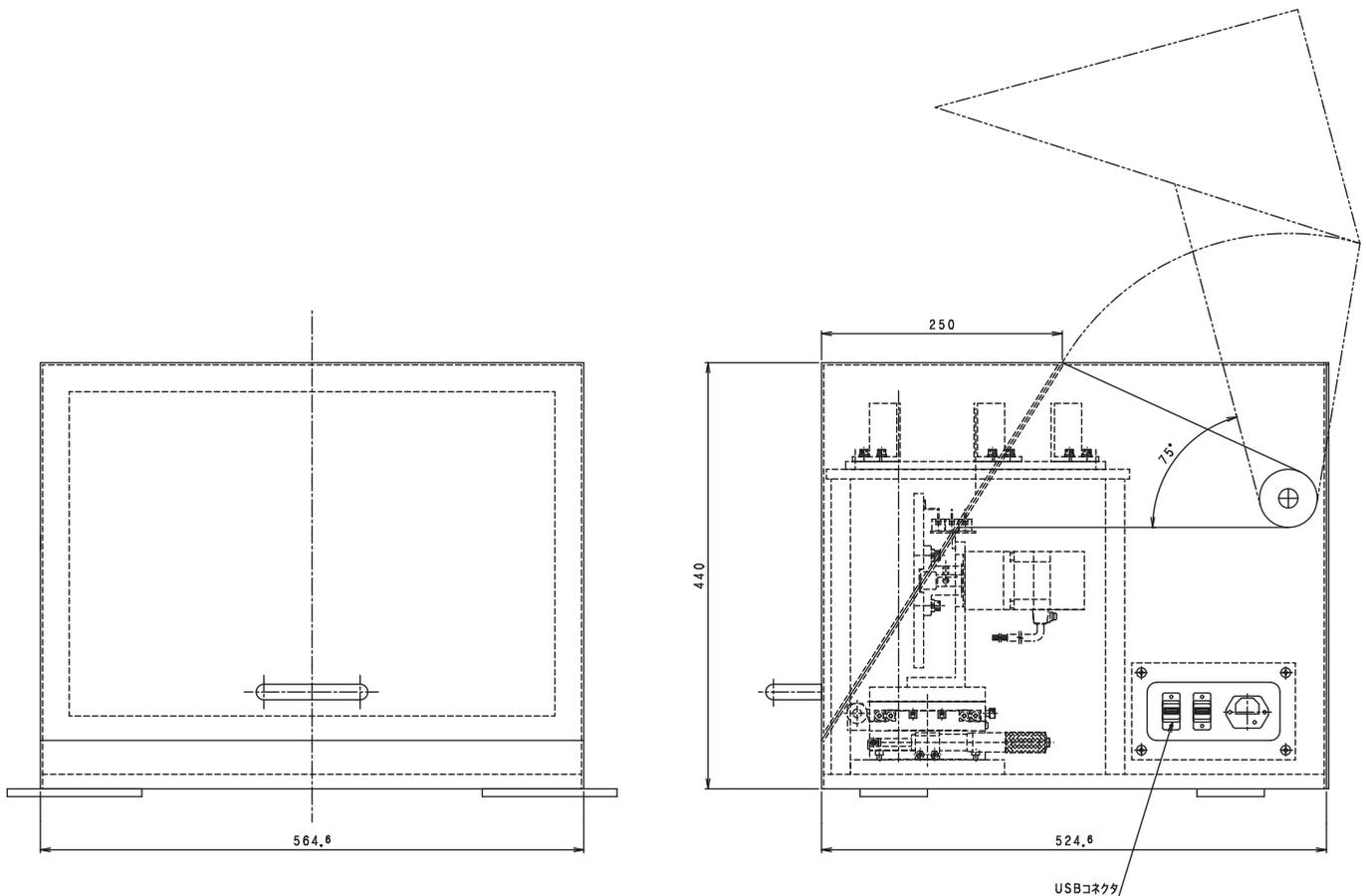
ポリエチレンとガラスの測定例



顕微鏡用カバーガラスの測定再現性

仕様

測角再現性	角度	0.02 度
	屈折率	0.00005
光源	各種半導体レーザ、 He-Ne レーザ	
光検出器	Si フォトダイオード	
被検試料サイズ	25×25×t2mm 以下、	
被検試料状態	測定波長に対して透明であること。 基準プリズム面と光学密着すること。 光学密着面がプローブ光のビーム径と同程度以上となること。	
基準プリズム	約 8×8×8 mm、 頂角約 80° 、 屈折率 1.8~2.0	
光学密着機構	圧縮空気式、入力空気圧 (1MPa)	
入射角駆動機構	バックラッシュ無し減速機構付きステッピングモータ	
制御用パソコン	Windows7	
電源	単相 100V, 7A	



本カタログに記載されている各仕様は、改善のため予告無く変更される場合があります。